



# ふれあい通信

## 塩谷南那須地区ふれあい学習ネットワーク・「地域教育 コーディネーター養成事業」地域実践交流会を開催！

### テーマ：SNS時代に「心のつながり」を広げるために

NPQ法人青少年メディア研究協会理事長  
・合同会社ロジカルキット代表  
**下田 太一氏による講演**



下田 太一 氏

二月六日（木）、高根沢町町民ホールにて「塩谷南那須地区ふれあい学習ネットワーク」を開催しました。

前半は、本県において「ネット時代の歩き方」講習会の講師として長年の実績がある下田太一先生を講師に招き、「SNS時代の人との『つながり』について考える」という演題で御講話いただきました。

ここでは、その一部を御紹介いたします。

○いつでも、どこでも、誰とでもつながることができるとネット社会は、従来のメディアにはなかった膨大な情報量を持ち、とりわけ、経験や判断力が不足している子どもたちは、その危険に晒されている。

○道に迷った時、スマホさえあれば、地図アプリで目的地に到着することはできるが、一方で、スマホがなければ、知らない人に道を尋ねなければならぬ。目的地に到着する体験をおし、困っている時は他人が助けてくれることを学び、困っている人がいれば助けをあげようとする思いやりの心が育つ。

○わずらわしくて面倒くさい人よりも、便利で都合の良い人とのつながりを求めれば、悩みや葛藤はなくなるが、一方で「お互いさま」といった人間関係を深める機会をも失ってしまうかもしれない。

後半は、「繋がる、ツナガル、つながる」～ネット時代の「つながり」について考える～というテーマで分散会を実施しました。



### 分散会の様子



### アンケートから

○SNSの長所、短所について話し合い、子どもたちのために大人がどうしたらよいか考えることができた。人と人が向き合ってコミュニケーションをとる良さを再認識した。

○分散会では、世代や立場の違う人たちと話をした。中学生の保護者や高校の先生など、普段の生活ではなかなか聞くことができない人たちの貴重な意見を聞くことができた。大変有意義な時間だった。

○社会の急激な変化に対応するためには、まさに正しい心のつながりが必要だと感じた。今後は子どもたちのために、心の居場所づくりに努めたいと思う。

# 塩谷南那須地区ふれあい学習推進会議の取組

## 令和元年度テーマ：「地域元気プログラム」の活用



地域元気プログラム  
模擬体験の様子

プログラム実施に向けた  
推進委員による打合せ

管内ふれあい学習推進会議では、  
と本課職員が年に数回の会議を  
行っています。  
住民同士の絆や連帯感を強め  
家庭や地域の教育力の向上を  
ること、また「ふれあい学習」  
による地域づくりの実現に努  
めることを目標に掲げていま  
す。  
本年度は、テーマを「地域元  
気プログラム」の活用として  
た。推進委員自身のプログラム  
体験、有効活用場の設定、実  
施するプログラムの選定や修  
等を行い、公民館講座や地域  
携研修会で二つのプログラムを  
実施しました。

地域元気プログラム冊子



○皆さん、自分の子どもには誰  
にでも優しくできる大人にな  
って欲しいと願っていて、何  
だかほっとした。あいさつ、  
お礼など、最低限のことがで  
きるような子に育てたい。  
○親心としては、もっと上をと  
要求してしまいがちだが、で  
きたことや存在自体を認める  
ことで自己有用感を高める土  
台作りができると感じた。

令和元年八月二十五日(日)  
の片岡公民館主催講座にて「地  
域元気プログラム」を活用しま  
した。和やかな雰囲気の中、子  
どもの自己有用感を高め、豊か  
な心を育むための大人の姿勢や  
活動について話し合いました。  
別室コミュニティホールで  
は、受講者のお子さんを対象に、  
矢板市創年大学ぶらぶらクラブ  
の皆さんによる竹トンボ作りを  
並行して行いました。

### 公民館講座での活用



アイスブレイクで笑顔に

大切にしたい「心」の共有



ファシリテーターとして御協力  
いただいた「たかね会」の皆さん

アイスブレイクで和んだ後  
メインアクティビティに移ります

十一月十二日(火)に開催さ  
れた高根沢町地域連携研修会  
も「地域元気プログラム」を  
しました。高根沢町の地域連  
携員や地域コンシェルジュ(地  
域コーディネーター)、学校支  
援ボランティアの皆さんが、育  
たい地域の子ども像を共有し、  
地域の大人としてどのよう  
に振舞うべきか話し合いました。  
参加された方の感想から、  
○各学校の地域コンシェルジュ  
とつながりがもててとても良  
かった。プログラムをともし  
て同じ学校の先生方とも充  
実した意見交換ができた。  
○考えを出し合って、参加者  
で共有していくプロセスが地  
連携の基本だと思った。  
○子どもを育てるためには大人  
が手本を示すことが重要であ  
ることを改めて感じた。重要  
力があると思っただ。頑張

### 地域連携研修会での活用

本年度も御理解と御協力をいただきありがとうございました。

塩谷南那須教育事務所ふれあい学習課 TEL：0287(43)0176 FAX：0287(43)0535

